名取武一議員

「小林後援会」チラシについて

後援会に依頼した

質問・・・町議選中に配布された「小林一彦後援会」発行のチラシに町長はどう関与されたか。

町長・・・テレワークに関しては、議会では議論したが、町民の方に知らしめる手段が時期的にこの方法しかなかった。後援会長にお願いして出していただいた。

質問・・・発行責任者も、連絡所の記載もないものは「怪文書」と呼ばれているが。

町長・・・後援会にそこまでは関与していない。

質問・・・選挙期間中のこのようなチラシの配布は違反ではないかとの声があるが。

選挙管理委員長・・・町議会選挙が単独で行われる場合、この間の政治活動は何ら制限がされていない。違法性はない。

質問・・・5年後に若者500人減により、町の税収等が2億円、店舗等の売上が20億円減少するという、その根拠は。

町長・・・若者が一人減ることは、一世帯4人が減ることになる、として計算した。経済縮小は、一世帯400万円とした。

ただ、税収など2億円減としたのは、計算ミス。4人家族で税収5600万円、上水道料1千万円、下水道料1千万円の減、合計7600万円。陳謝したい。

質問・・・虚偽の内容のチラシを撤いたことは、公選法235条2項「虚偽事項の公表罪」では。

町長・・・税収に関して数値が間違っていたことはお詫びするが、500人の若者が減れば、大きなデメリットが生ずることに間違いはない。

■福祉医療の無料化について

質問・・・県が子どもにかかる福祉医療制度について支援を拡充することに伴い、18歳までの医療費無料化を実施するうえでは、従来の500万円が300万円でできる。再考する考えは。

町長・・・高校生は割と丈夫である、という理由と、諏訪では原村を除き実施していない。諏訪6市町村横並びを信念としており、ノーです。

【その他の質問】
- ○「教育の町づくりについて」
- ○「障がい者支援について」
- ○「プレミアム商品券の活用について」

小池　勇議員

小学校のトイレを洋式にできないか

中学校も含めて、3年ですべて洋式にする

質問・・・小学校のトイレは和式が多く、特に低学年では難渋していると聞く。改善を求めたいが、現状はどうか。

町長・・・小中校含めて、35%であり、役場庁舎の45%に比べ低い。

質問・・・財政的な問題もあるから、あまり無理も言えないが、出来るだけ改善できないか。

町長・・・子供たちの事を考え、思い切って全面的に洋式化する。補助金もあるから最大限活用し、3年で全面的に回収する。

今年は国の予算が取れないから、10カ所町費で対応し、残りは2年で改修する。使用の事を考え順次やるので、多少時間がかかることはご理解願いたい。

教育長・・・近隣の市町村に比べ、やや遅れているのが現状。開かれた学校をつくると言う視点からもありがたい指摘だ。

■ソバの栽培について

質問・・・ソバ栽培面積の推移はどうか。

町長・・・平成23年の126ヘクタールをピークに減少を続け、26年は108ヘクタール、今年はさらに減少すると見込まれる。

質問・・・「ヒスイそば」を富士見町のブランドとして推進したらどうか。

町長・・・JAとも協力して、まず収益性等のビジネスモデルを検討し、判断したい。

質問・・・種子手配の問題等もあるから急いでほしい。

■農業法人の誘致ガイドライン策定の考えは

質問・・・農業法人の誘致はテレワーク構想とならぶ富士見町創生の要だが、工場誘致とは異なる配慮が必要だ。ガイドラインを策定する考えはないか。

町長・・・県のガイドラインを参考にしつつ、区長、農業委員、JA、その他有識者の意見を伺い、しっかりしたものを今年中には作りたい。